

DOJIN
R-18



ELVEN BIRTH

エルヴンバース



ELVEN BIRTH

エルザンバース

前書き

みなさんどうもこんにちは、エレクトさわるです。
やっとお届けする事が出来ました。

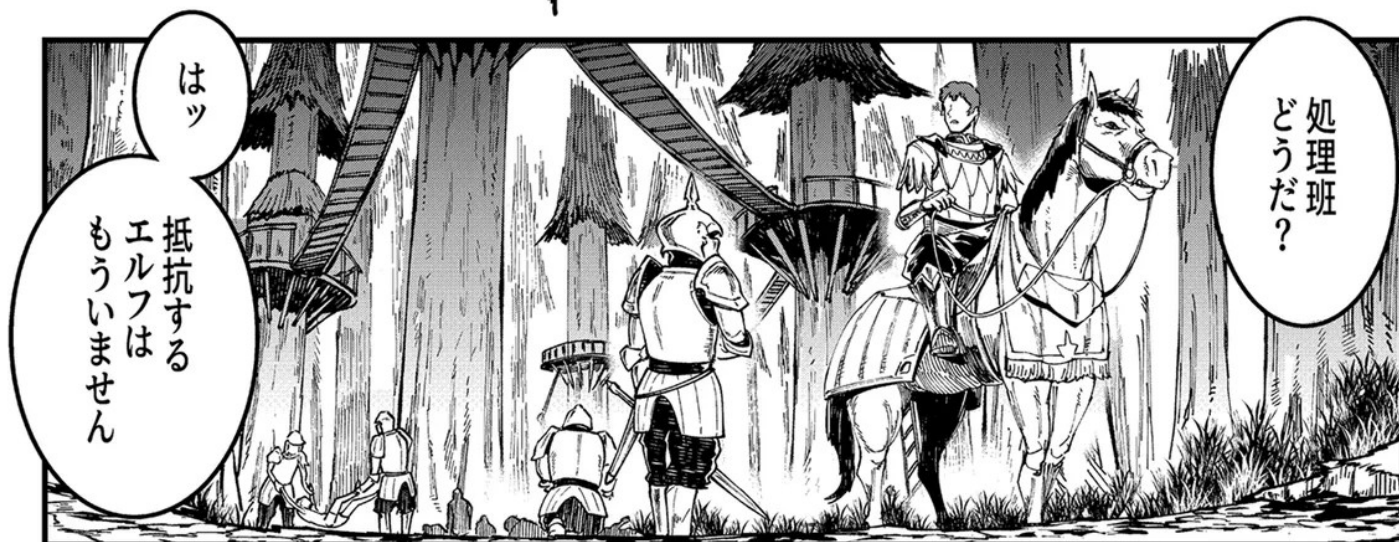
ふたなりジャシムの総集編が終わってからプロットとネームを描き始め、
昨年秋くらいから描き始めて冬に出そうと思いましたが
前後編で分けしまうと折角のテーマや見せ場が後編になってしまい
中途半端な出来になってしまわないかと思い、どうせなら構成したストーリー全部描いしまおうと
やっとかさ完成に漕ぎ着ける事ができました。

今作は一言で言い表すと
「金髪エルフ触手責め人格排泄TSモノ」
になりますw

なんだそりやと思われるかもしれませんが百聞は一見にしかず、
是非最後までお楽しみ下さい。
いつもの漫画とは3倍くらいのボリュームがありますが最後まで楽しんで頂ければ幸いです。

それでは後書きでお会いしましょう。









肉の焼ける
むせ返る
ような臭い

エルフも
人間も皆同じ
所詮
血の詰まった肉袋



：俺に
残された
時間は



僅かしか
無いらしい…



：唯一の
希望は

この
エルフ共に
託してある







魔力
測定器が
良く
反応しておる

流石は
森のエルフだ

適性者は…
そうだな
うーむ…

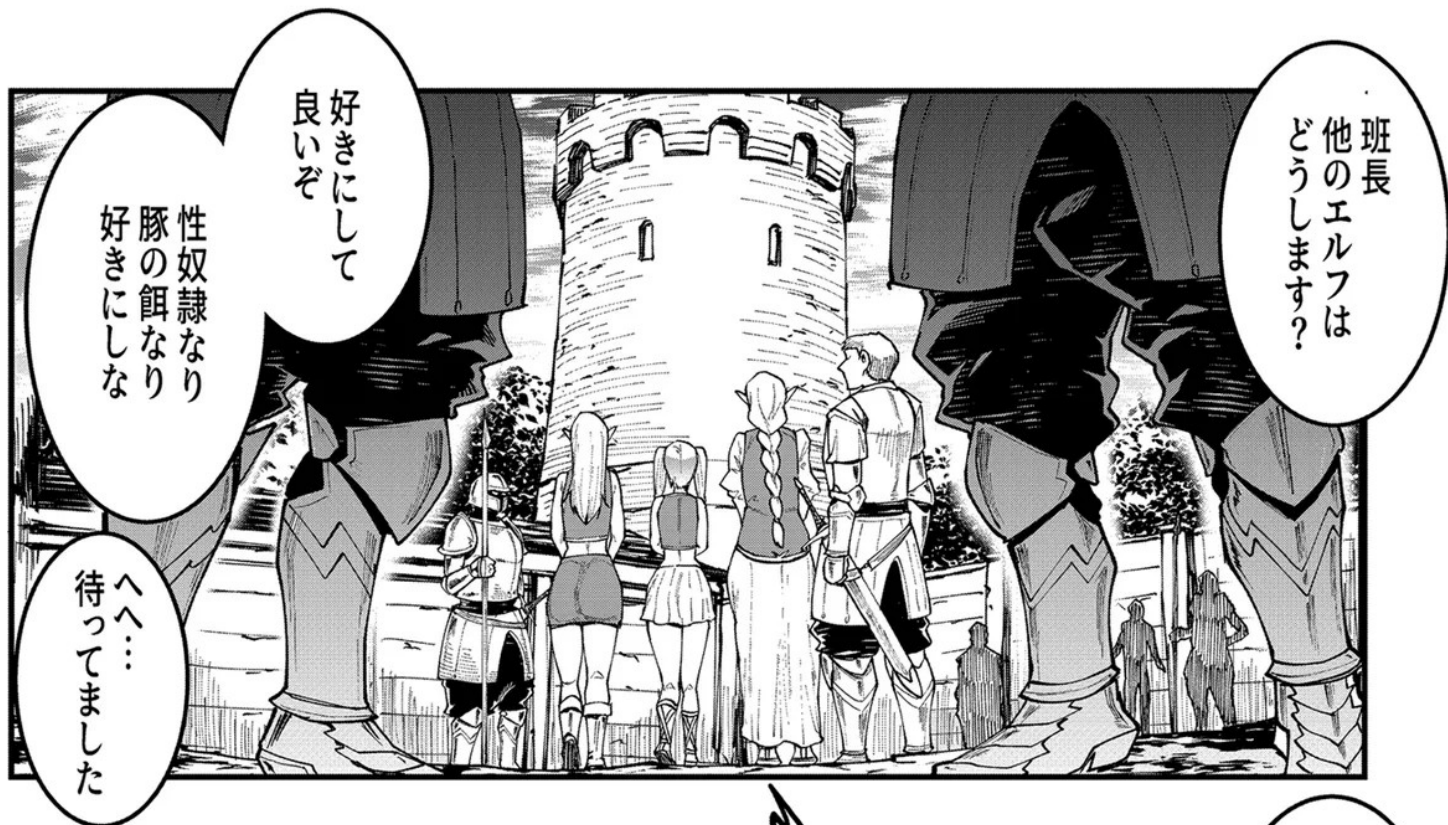


3番と

8番

それに…

15番だ



班長
他のエルフは
どうします？

好きにして
良いぞ

性奴隷なり
豚の餌なり
好きにしな

へへ…
待ってました



よろし
お前ら歩け

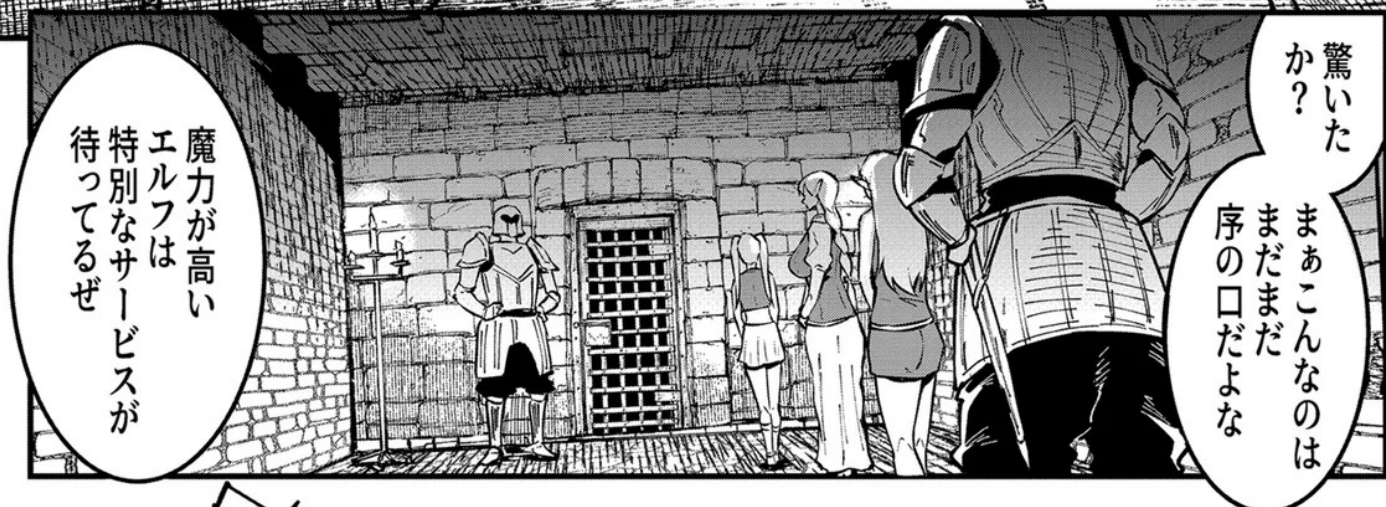
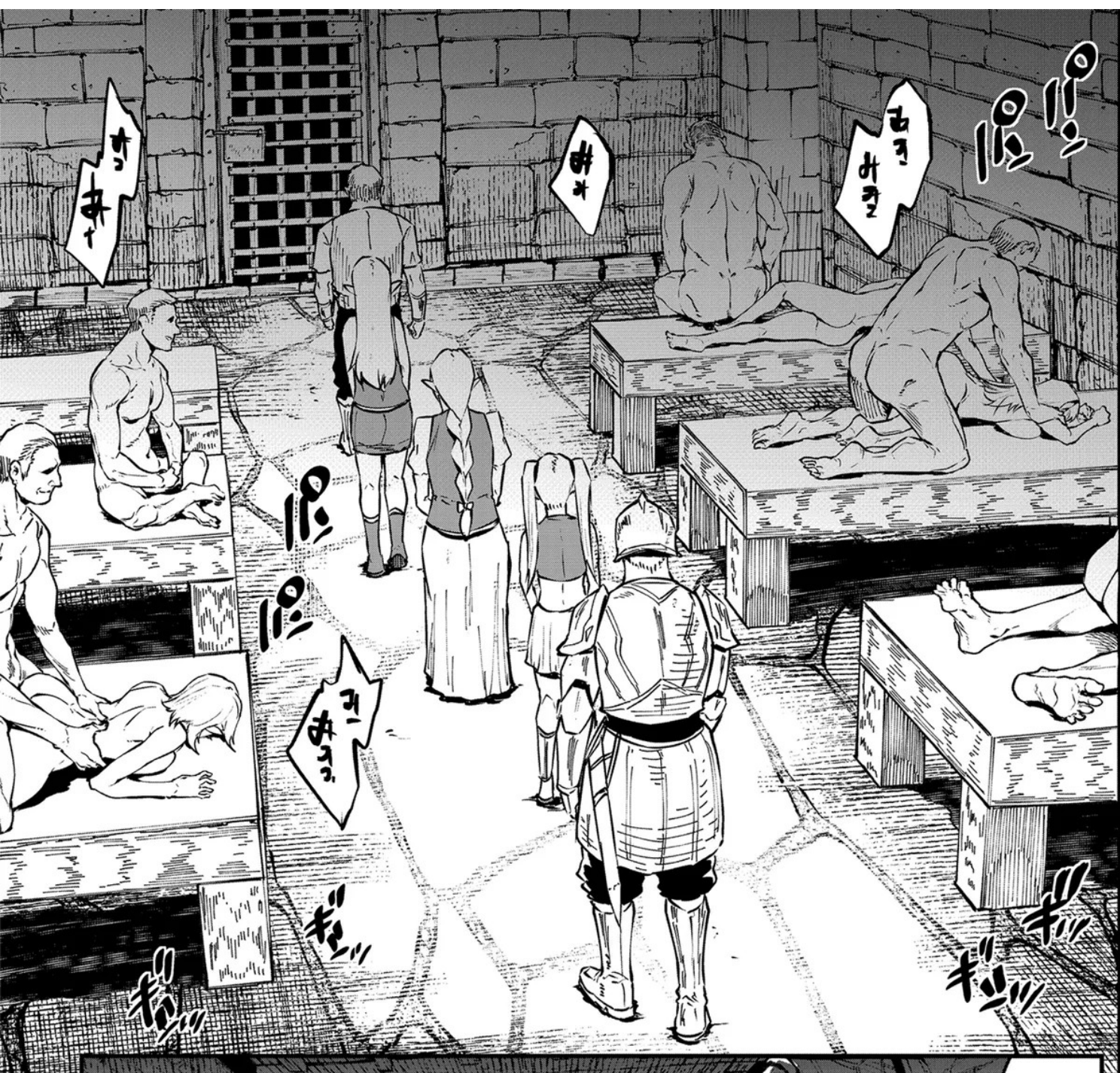
畜生
言葉が
通じねえ

そこを曲がれ
早くしろ！



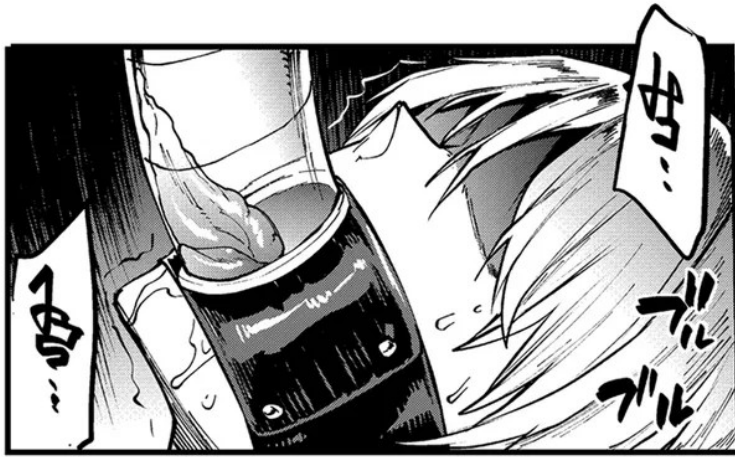
ちよい待ち
中々の顔だな
コイツは娼館に
連れて行け

性技を
みっちりと
教え込んでやれ











こいつも
駄目だな
脳がやられち
まっている

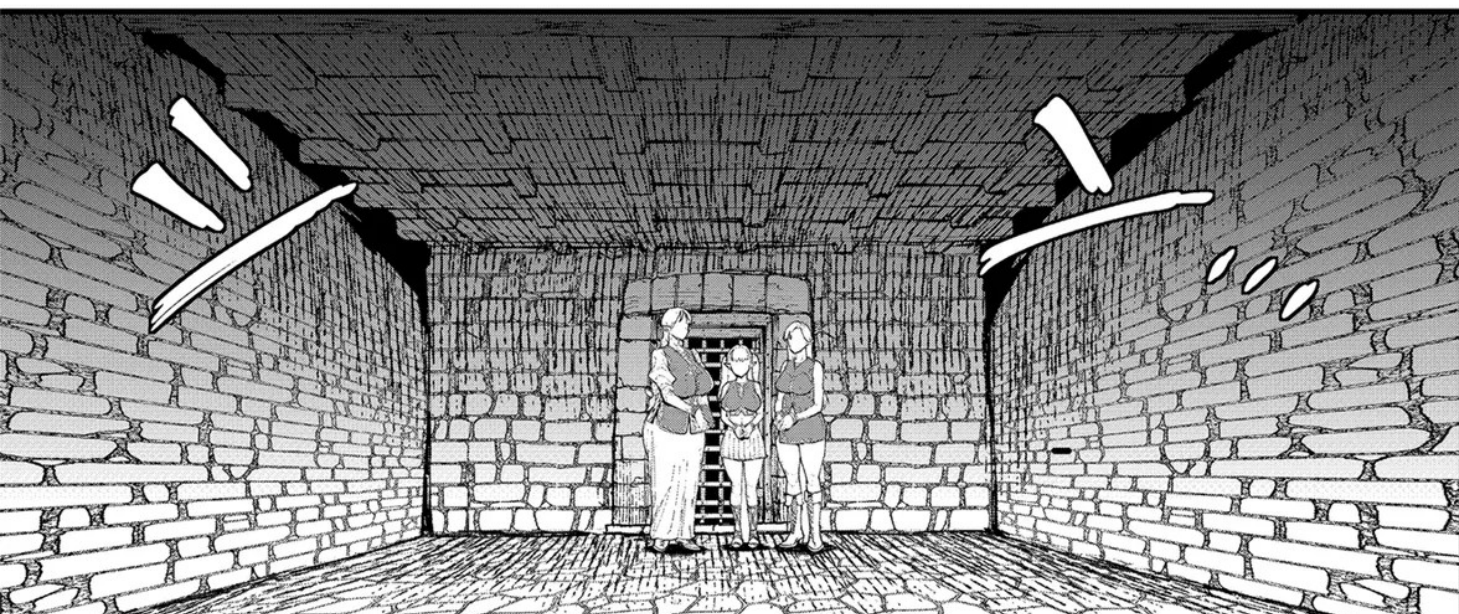
ガバガバ
だな！

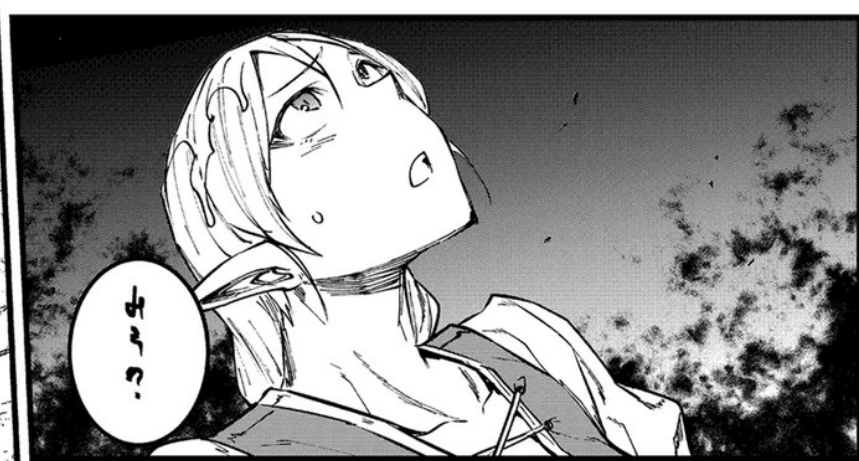
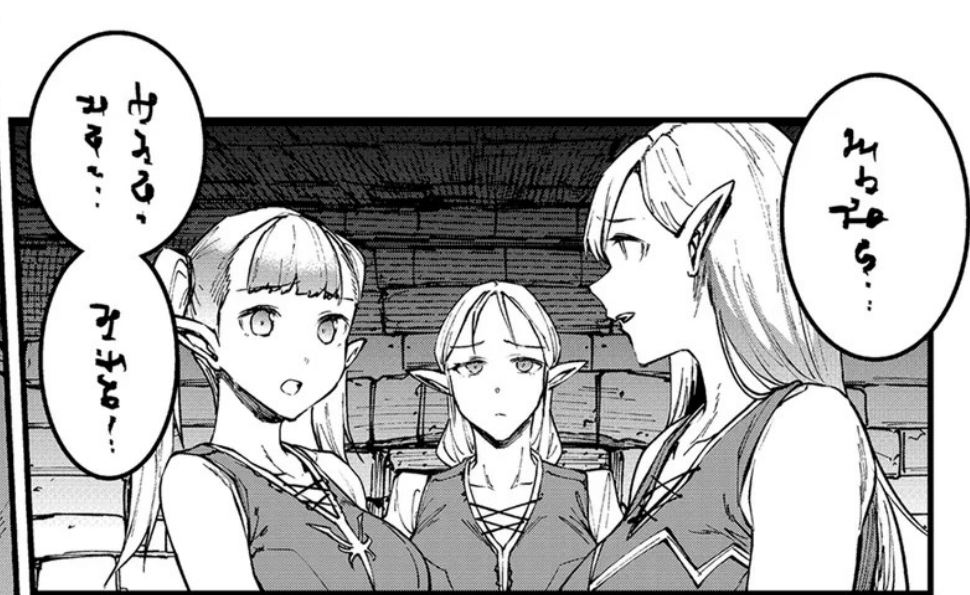
これじゃ娼館も
無理だな
豚小屋行きだ



こいつは
駄目だな
もう壊れちまった

ガハ
ガハ

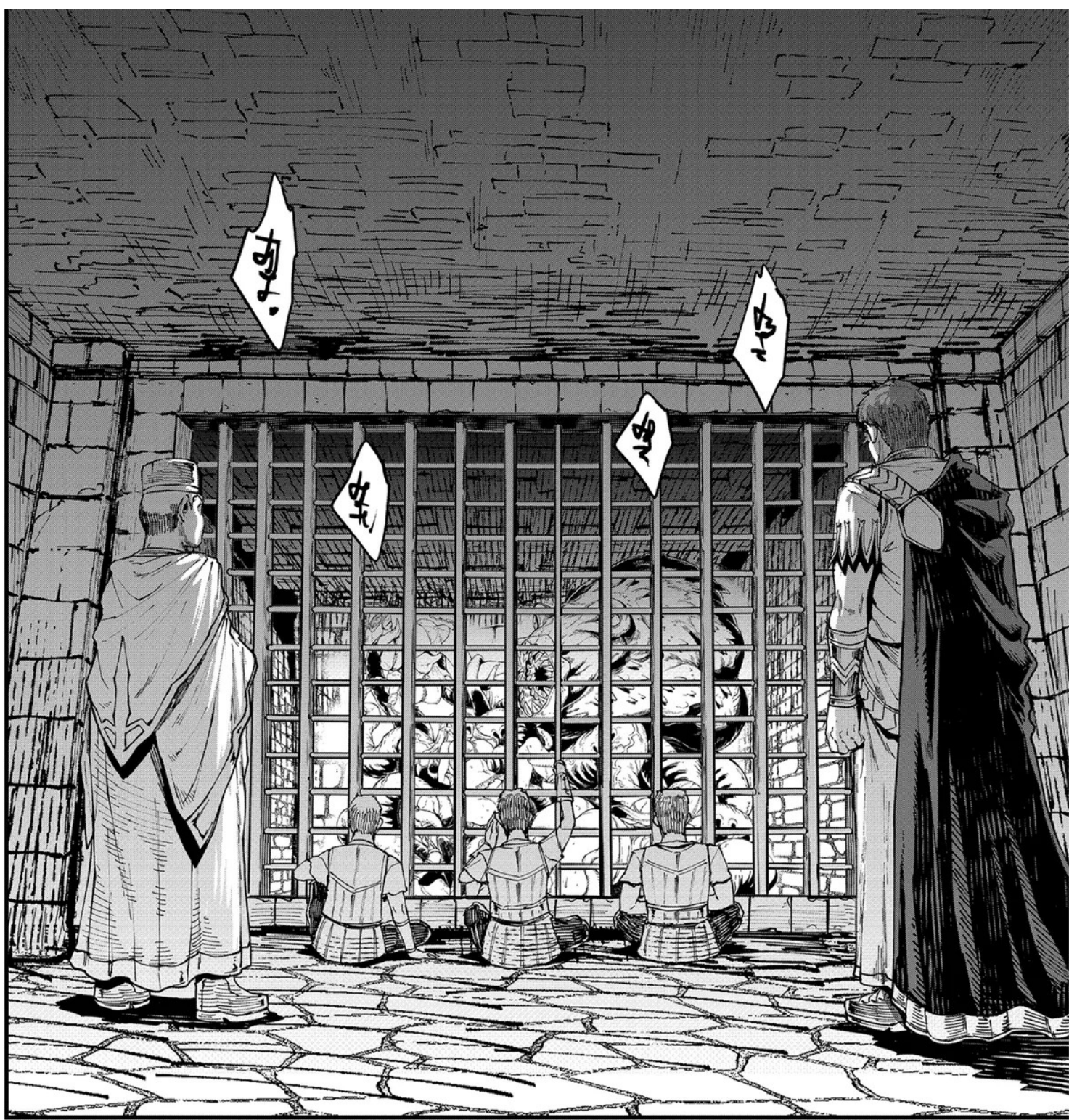














…殿下

無間矢鱈に
実験を
続けるのには
そろそろ予算も
人員も尽きて…

分かっている



だから今回の
森エルフ
陥落作戦では
魔力測定も
実施済みだ

それなりに
魔力の高い個体を
選別して調教しろ



はっ
それは期待
出来そうですね



まずは
はじめに…

触手の攻めに
耐えうる個体



次に

苦痛に
耐えられる
個体

孕まされ
卵を産まれても尚
苗床に耐えられる
個体



：最後まで
生き残る事が
出来たエルフは
適合者の資格が
十分にあると
思われます



そして…

触手の出産に
耐えられる個体











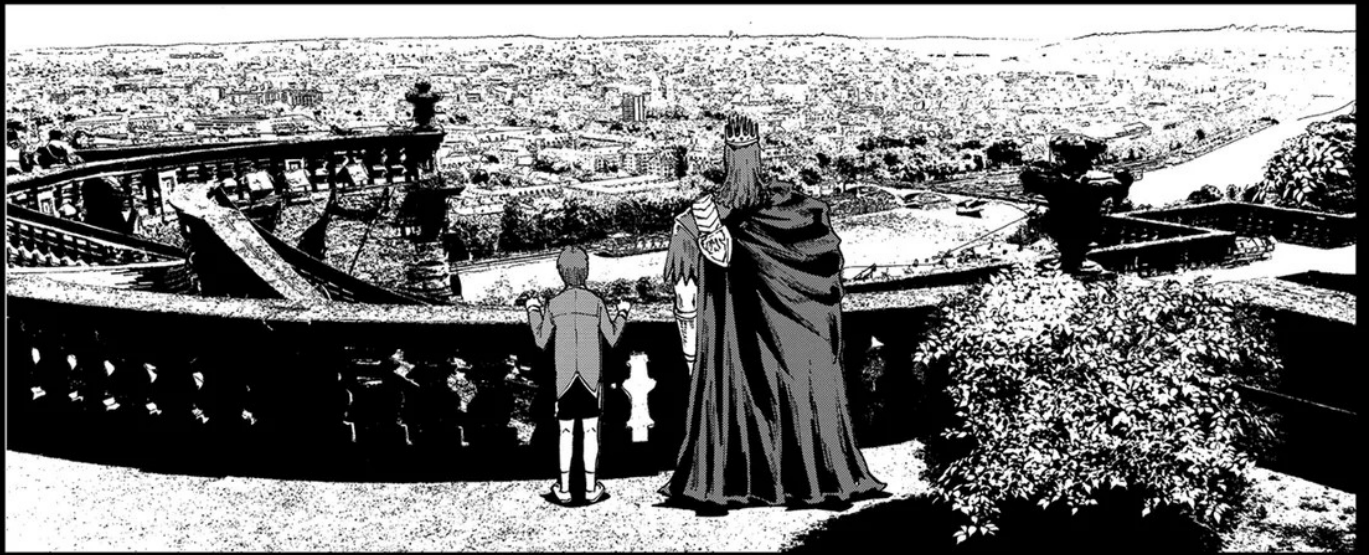
お… おおおお!!

余の
逸物が…!!
反応して
いる…!!

これか…!!
これかああ!!

おおおおお!!





見ておるか
国は……
民あつてこそだ

だが……

この肉体もまた
盤石でなければ
国を維持そして
発展することは
難しいだろう

お前は
賢い

だが数々の
兄弟で唯一
私の血を濃く
引いているようだ



いずれは
お前も
我が病に……ッ

父上
……ッ!



息子よ
エルフは
知っておるな

多様な種がおるが
金色の髪
碧眼を持つ種が
一段と美しい



かつては我々人間も
エルフと生活を共に
していたらしい

だが次第に
その体質を我々は
手に入れたいと
対立してしまった

エルフは
人間よりも遥かに
長寿だと聞く

あの身体が…
手に入れば
どんなに…ツ！

父上ツ！
父上えツ！！

誰か…！

誰か
おらぬか…ツ！



俺には…
もう残された
時間は無い

この
朽ちていく
身体が
俺を蝕む…！

父のように
全身から血を
吹き出しながら
死ぬのだ！

兄さん…！
身体に障るよ
無理しちゃ駄目だ

弟よ
母が違うお前は
余の父の血は
濃く継いでい
ない

我が王族は
病を抱えている
短命故に
野心に溢れ
数々の嫁を娶り
子を分散
してきた

そうして
呪われた血を
薄め繁栄して
きたのだ

幸いその呪われた
血を継ぐ我は
…不能ゆえ女に子を
授ける術は無い

…だが！

このまま易々と
死ぬ訳には
いかんのだ！！

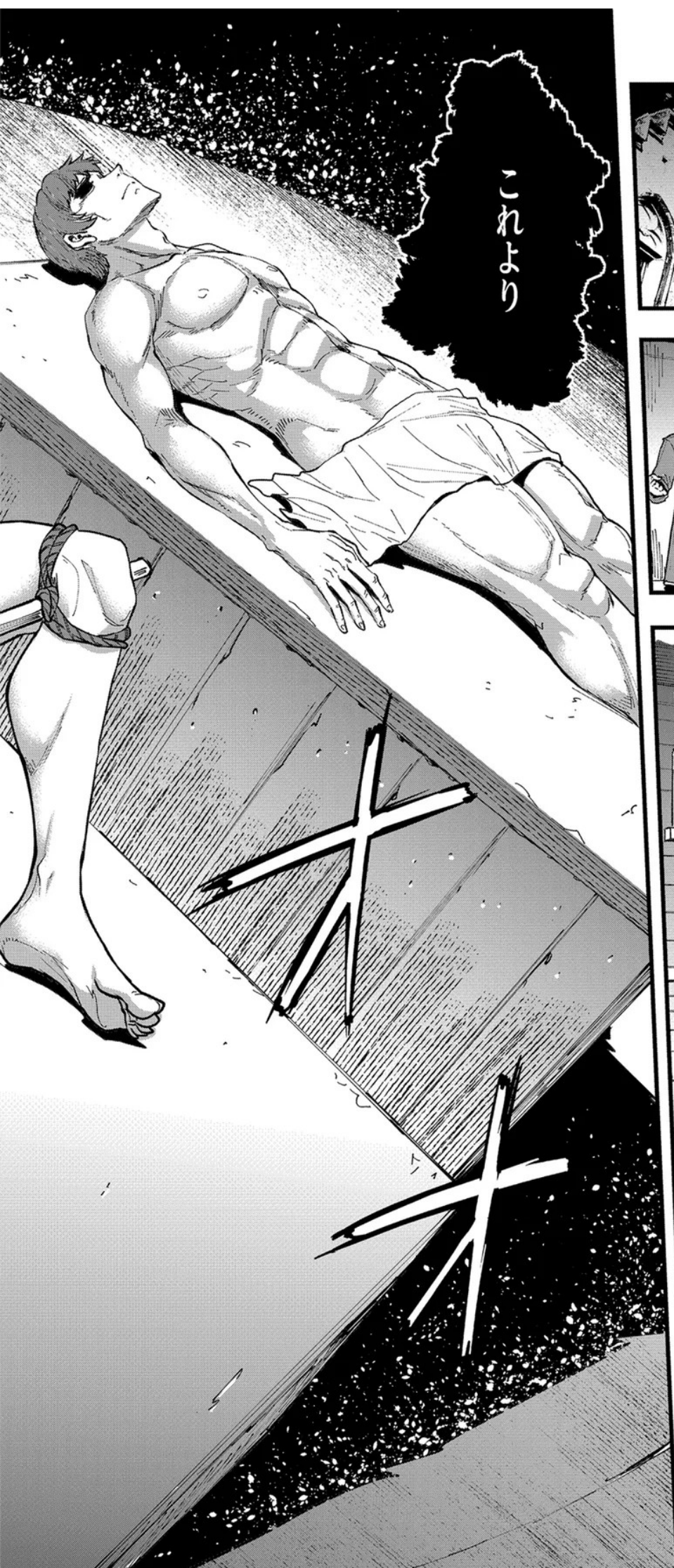
そう!!

『魂呼びの法』を
我が手に…!!



長寿である
エルフの
肉体を
手にし
我が国の
更なる繁栄を
この手で!!

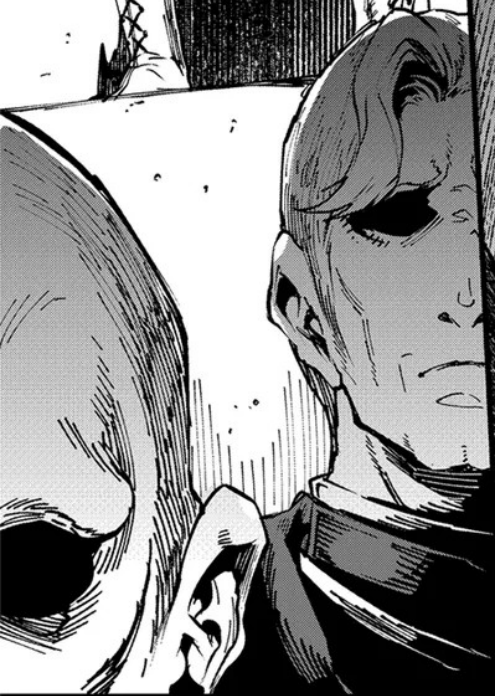




ついに…
ついに
始まるんだね
兄さんが…
生まれ変わる
時が…!!



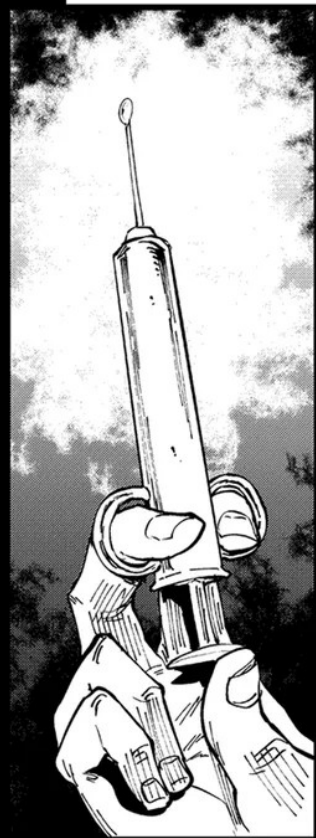
魂呼びの法を
実施する



『魂呼びの法』



長寿のエルフの
魂を抜き
人間の魂を入れ替えて
長寿の命を得る下法









ご覧下さい

これが
人格排瀉





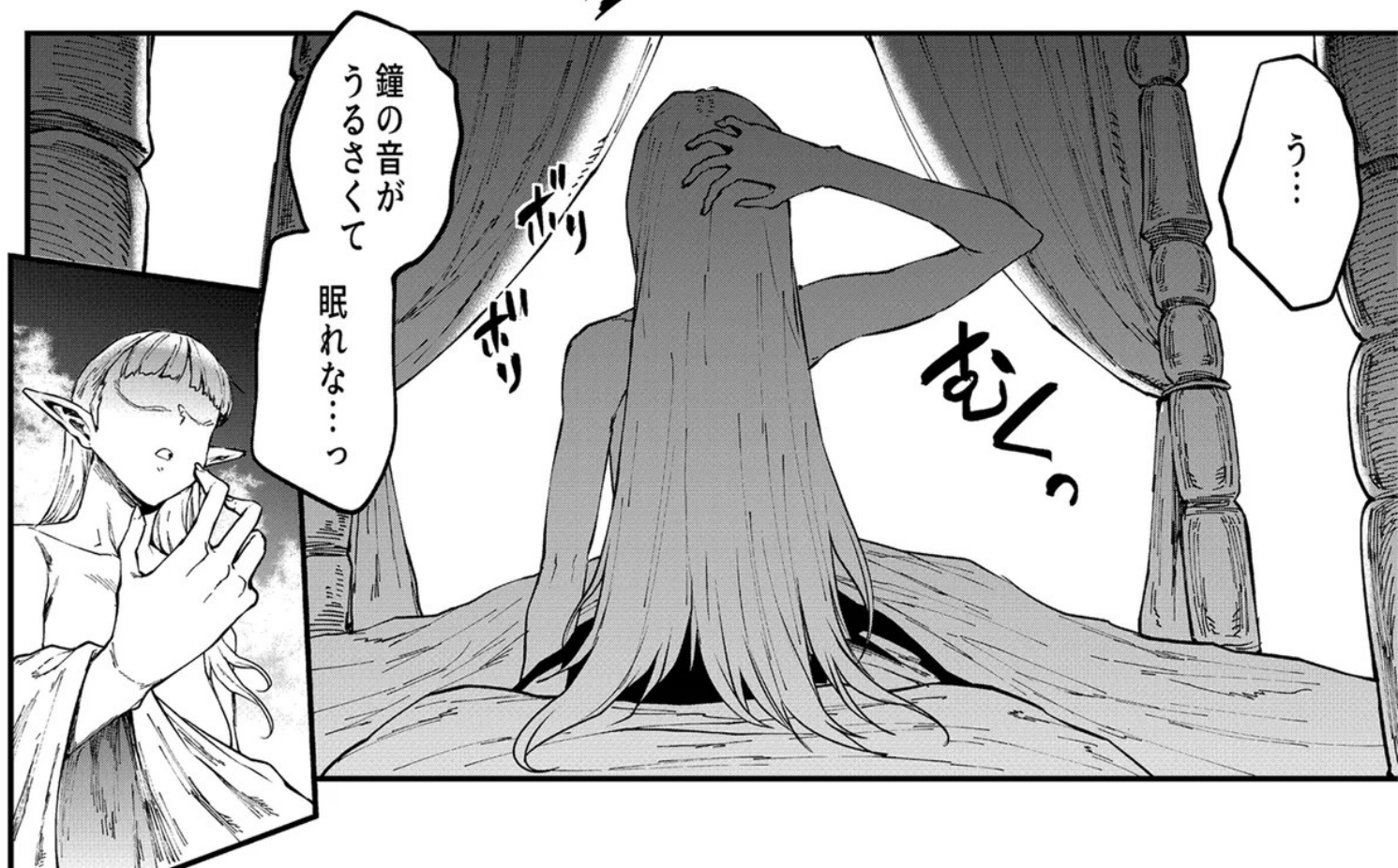
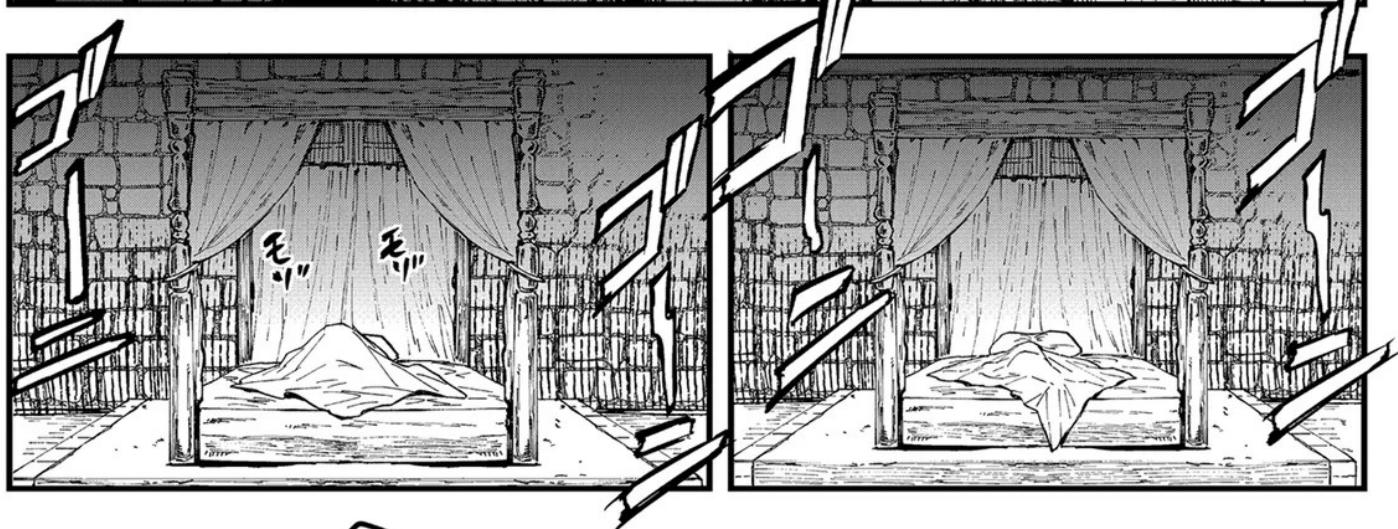
それでは
魂の移植
固定化を
執り行います

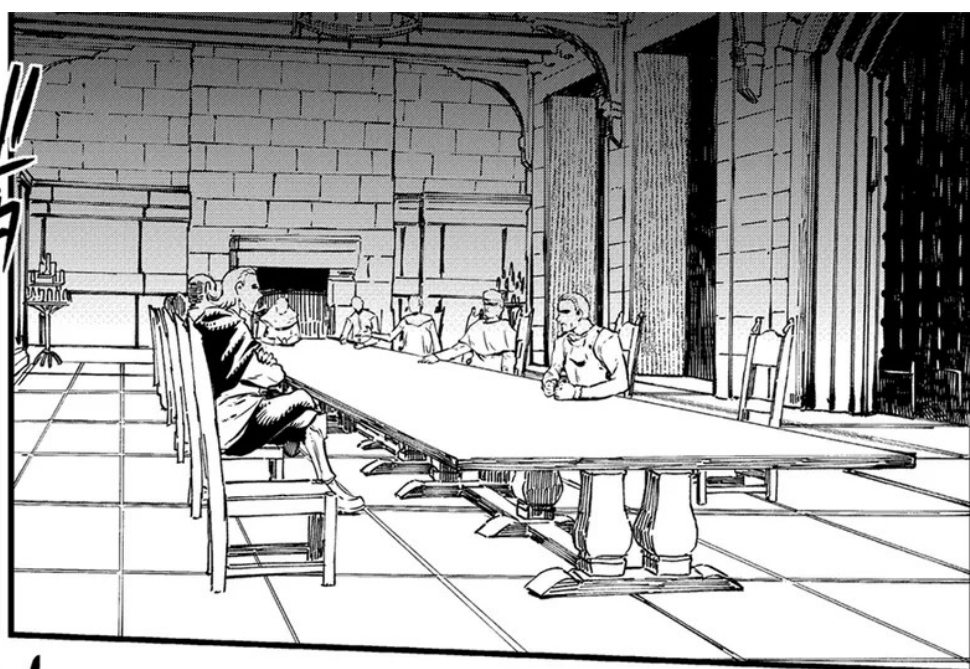
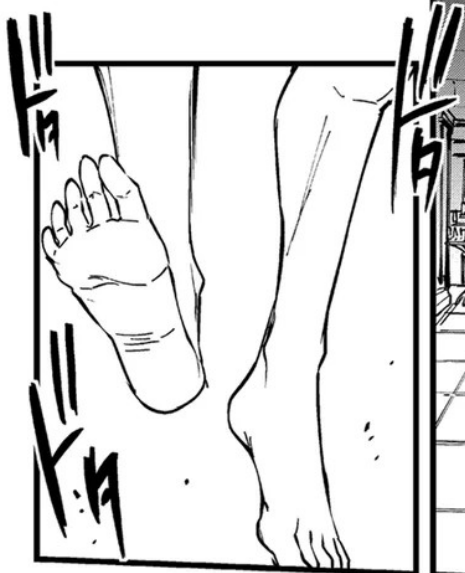
これより先は
時間を要するゆえ
ご退室願います



そして
こちらが

魂の
物質化





見る！

若い女の
身体だ！

エルフの…！
そうだろう！



自分の目が
信じられない

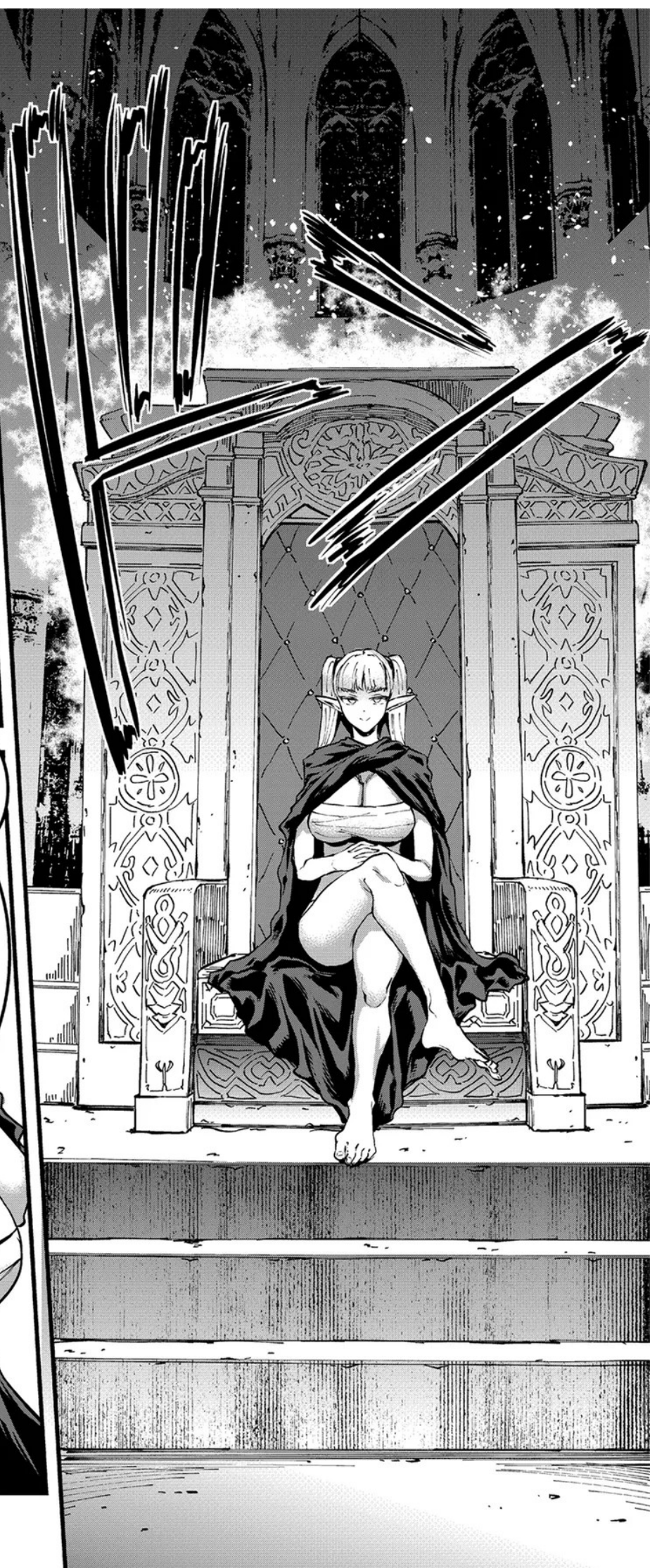


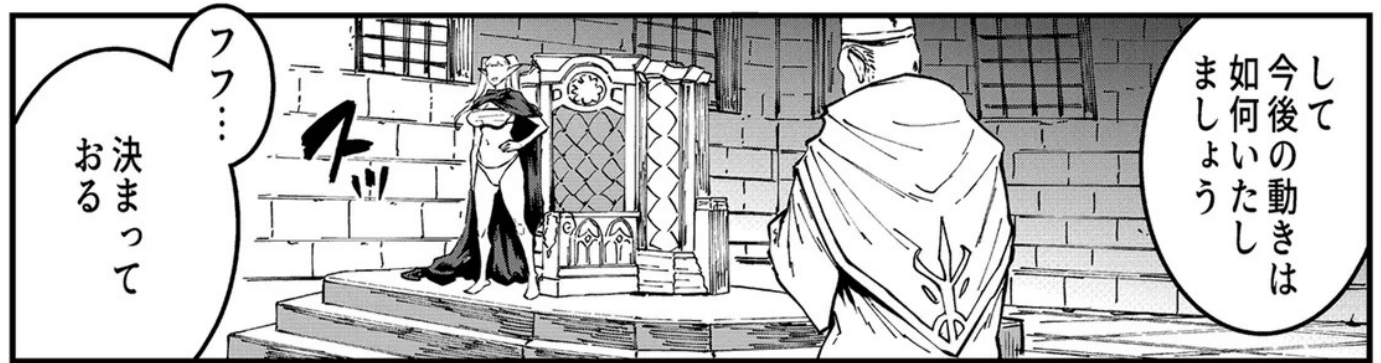
本当に
殿下なのか？



ああ
生前？の記憶も
シッカリ
しているらしい

にしても…
デカいな





殺せ!!
燃やせ!!

略奪しろ!!

その後
英気を取り戻した余は
更に勢力を拡大して行き
エルフの村々を
焼き払った

もしもの為の
予備の肉体を
備蓄する為に





女の肉体に
なったからか
性の遊びも覚えた



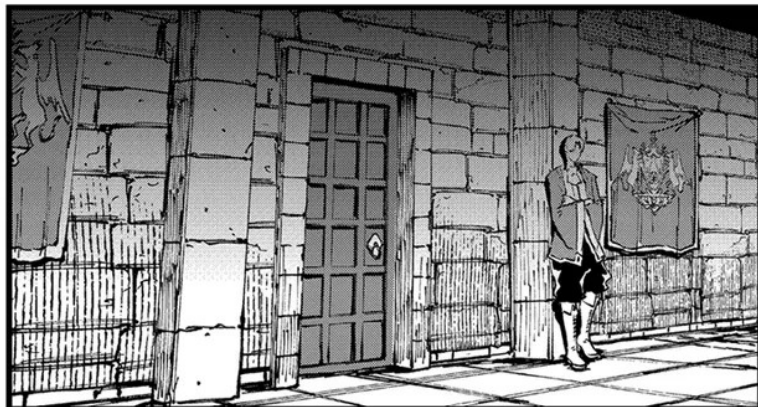
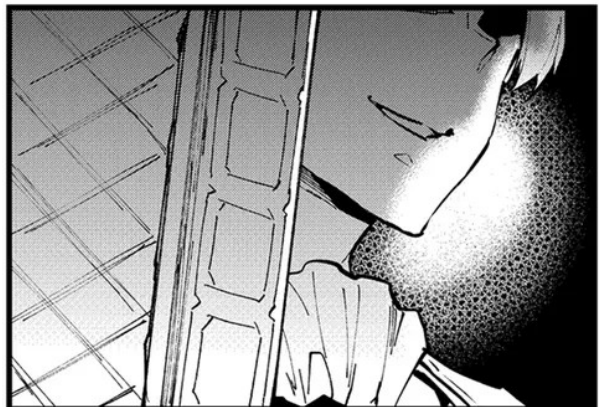
特に戦の後は
身体が疼く

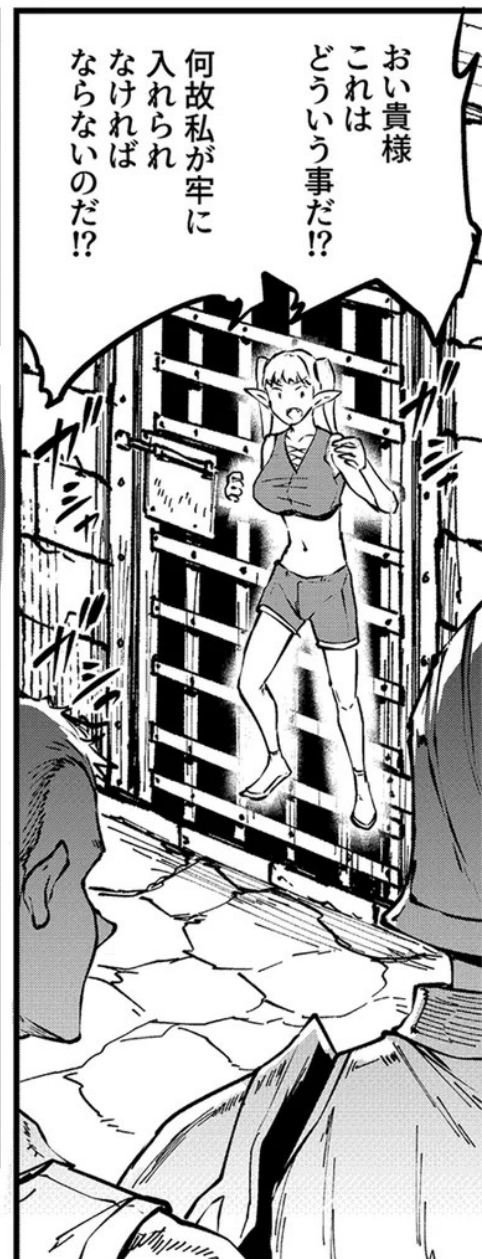
自慰がこんなに
気持ちが良い

余は最高の
肉体と命を
手に入れたのだ

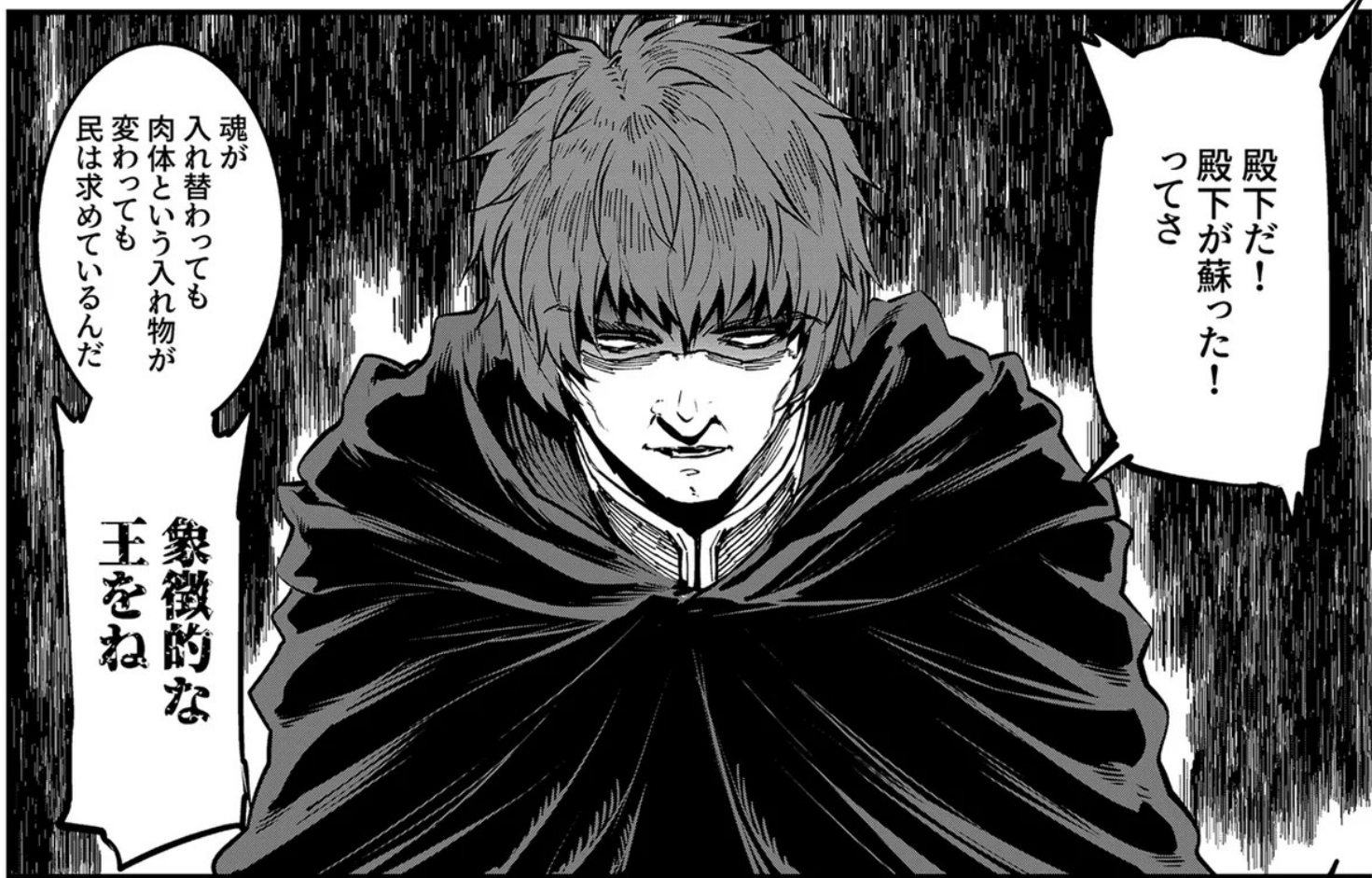


魂呼びの法を
使い続けていれば
永遠の命も
手に入るのでは
ないのか…？









一度死んで
蘇った兄さんは
この国の神になる

未来永劫
歴史に名を
残し続けて行くんだ
嬉しいだろ

そして僕は
その神の血を継ぐ
新たな王…!!

しかし
家臣も国民もまだ
魂呼びの法に
懐疑的だ

だけど僕が王となり
魂呼びの法を周知させ
入れ替わった肉体を
実質的な王族として
受け継ぐ法を作るよ

そうしたら
魂呼びの法で
永遠に生き続けて
行く事が出来る…!!

…何故だ
弟よ…

余と共に国を
良くしていこうと…
語っていた
ではないか…!



兄さんの
顔が…

時折見せる表情が
憎い父さん
そっくりなんだ…！

僕は母さんを
あんな風に
見殺しにした
父さんを許さない

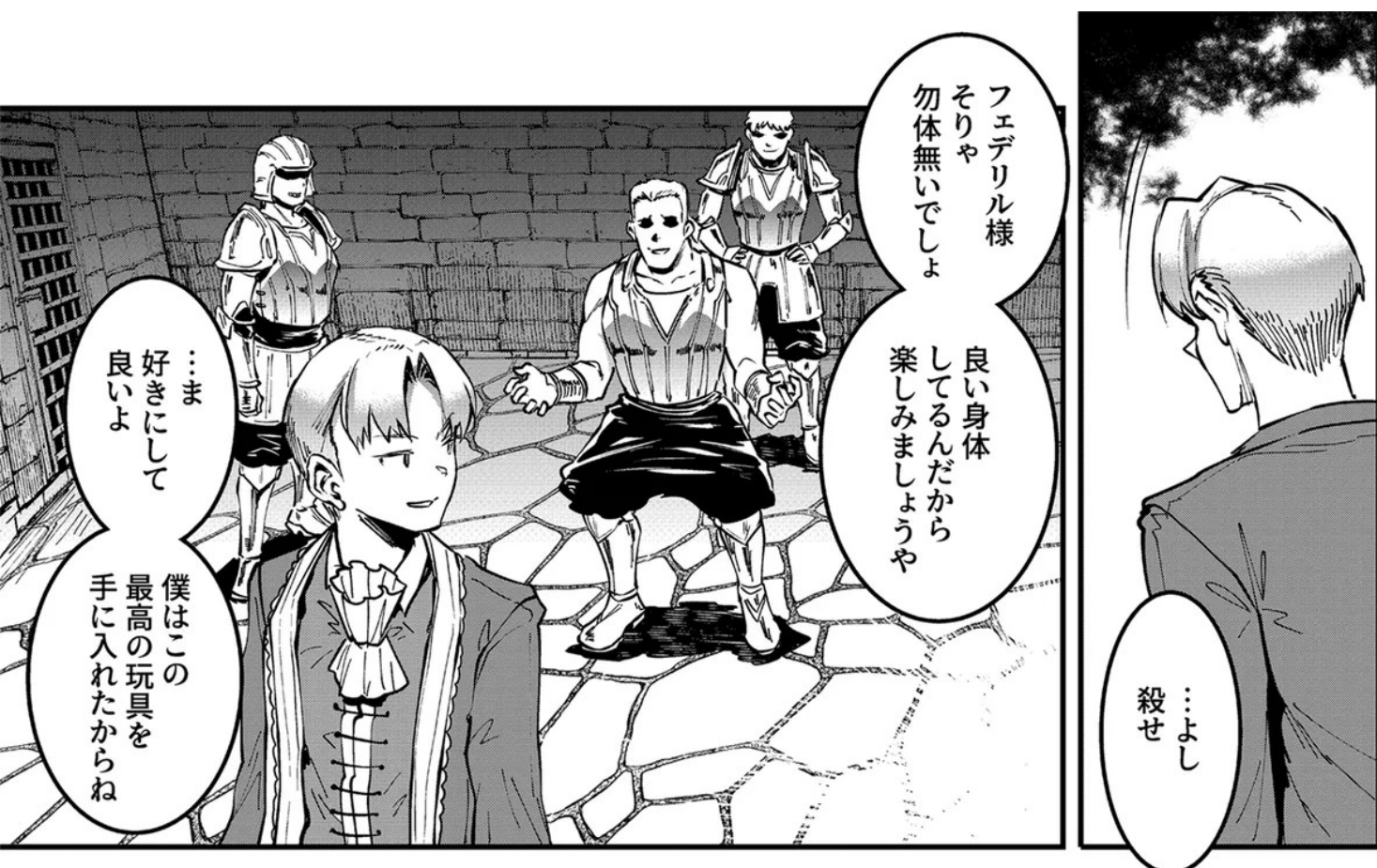
そして
その血を一番濃く
継いでいる
兄さんね…！

兄さんにはこのまま
死んで欲しかったけど
こおんな可愛い肉体に
代わってくれて嬉しいよ

エルフも人間も所詮
同じ血の詰まった
肉袋

僕に何度も
そう言ってたよね
兄さん

…っ！







待ってる
今臍内に
ブチ撒けてやる
からな……!



うおッ……!
出る……ッ!

おッ!
おおお……っ!

極上のエルフが
いるって来て見りや
なるほどこれは
良い肉便器だな

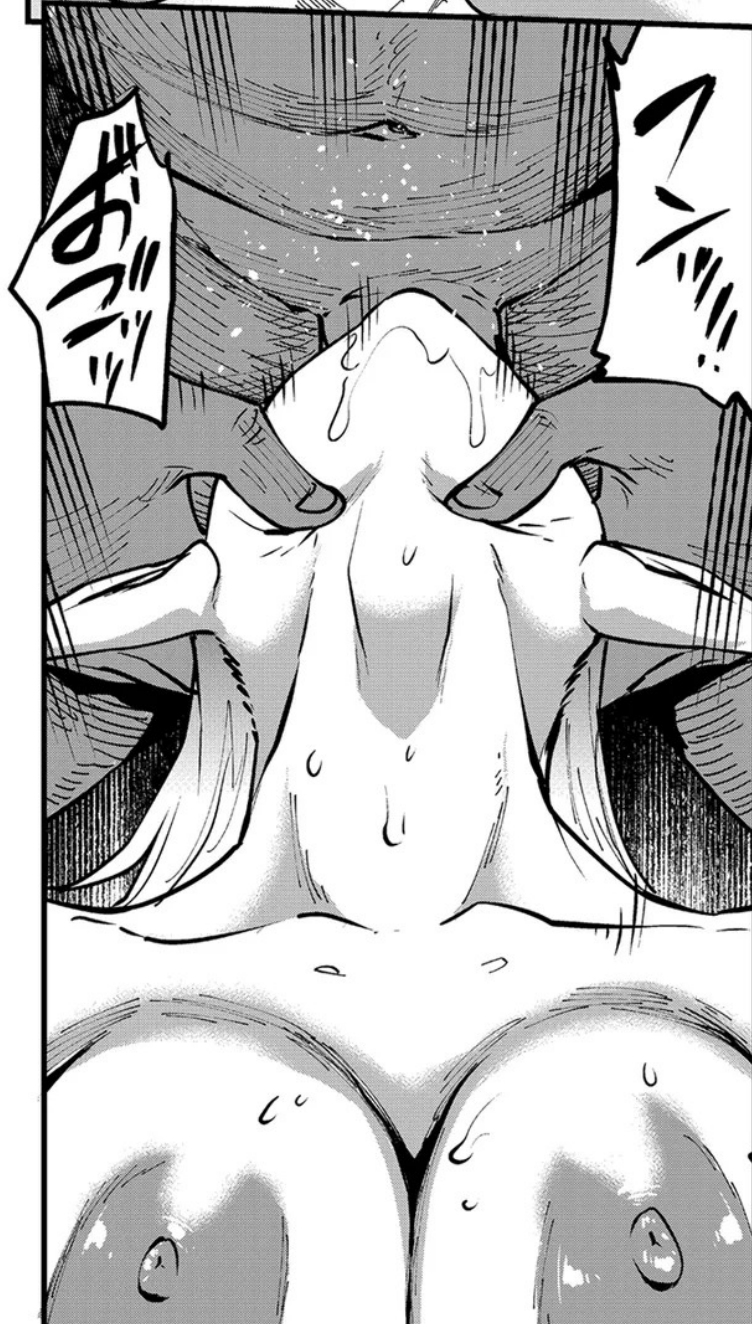
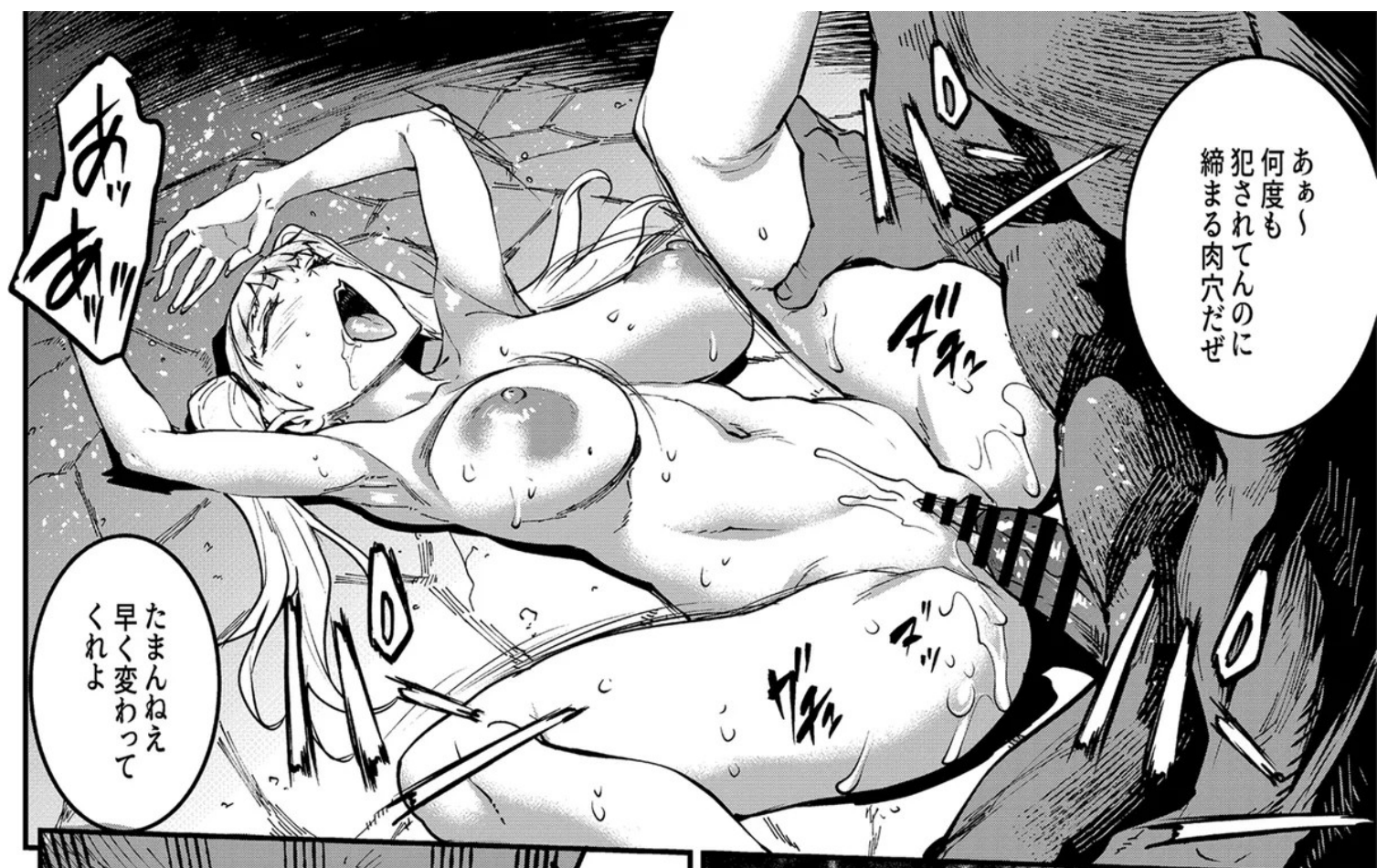
本当にお前
殿下なのか？
未だに
信じられねえ

殿下なら
生き返られた
じゃないか

以前より
覇気は無いが
ご病気なんだろう

…なんだ…？
何が…
起こっている…？

頭の中が…
真っ白に…

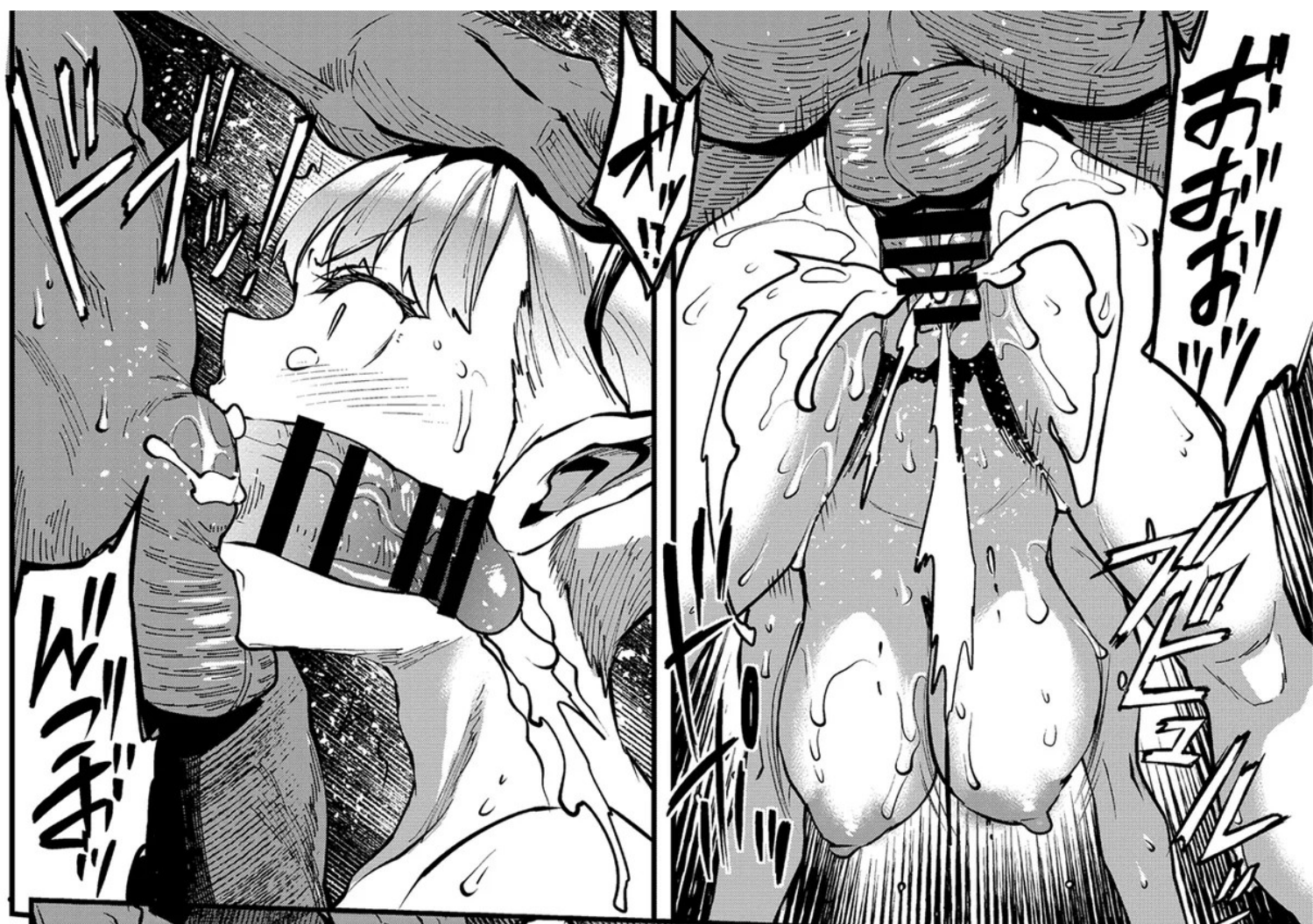




へへっ
気分いいぜ



もっと舌も
使ってくれよ
殿下あ！





ホレ
こっちの穴も
使ってみようぜ

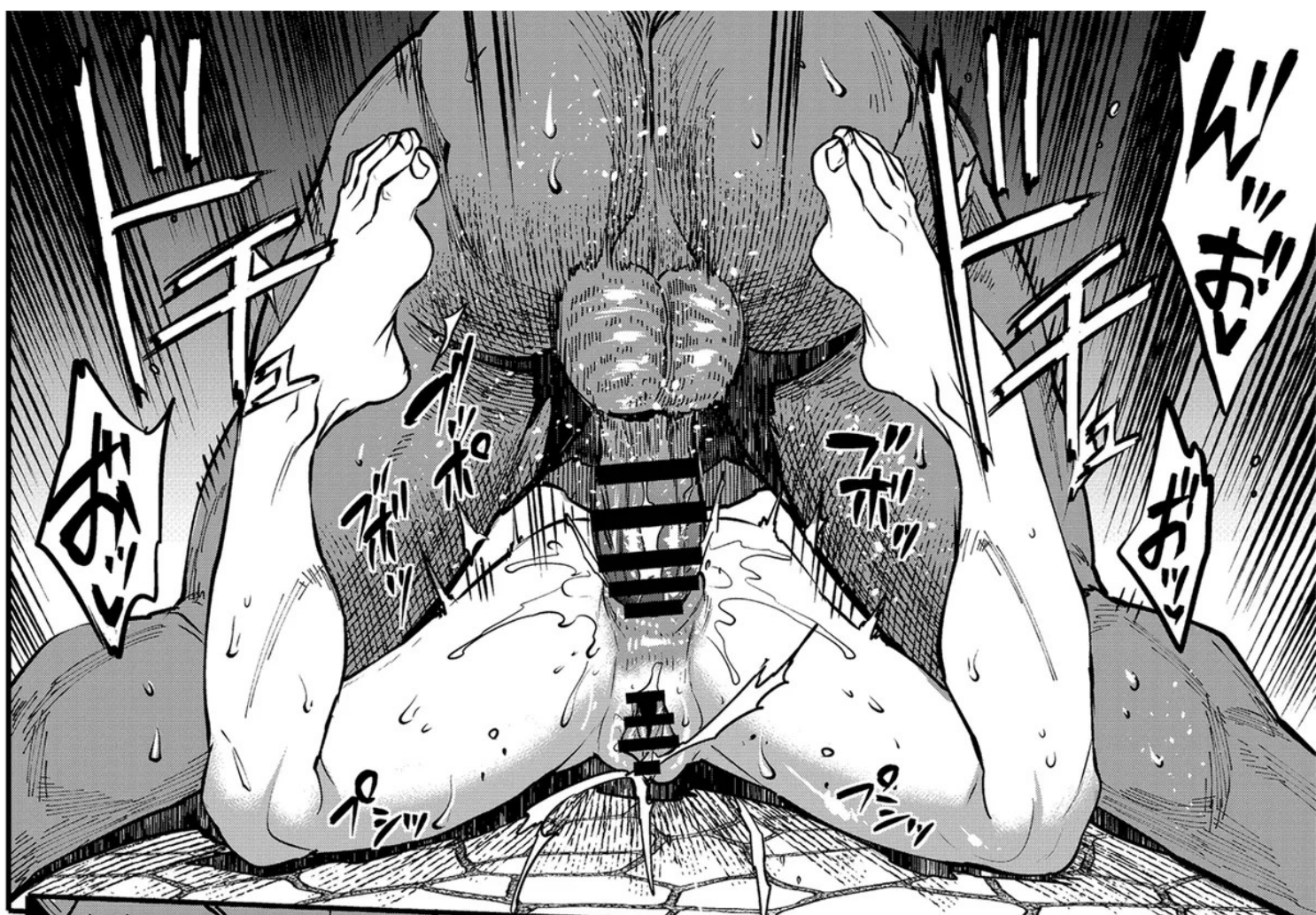


幾度もの調教を
経てるんだ

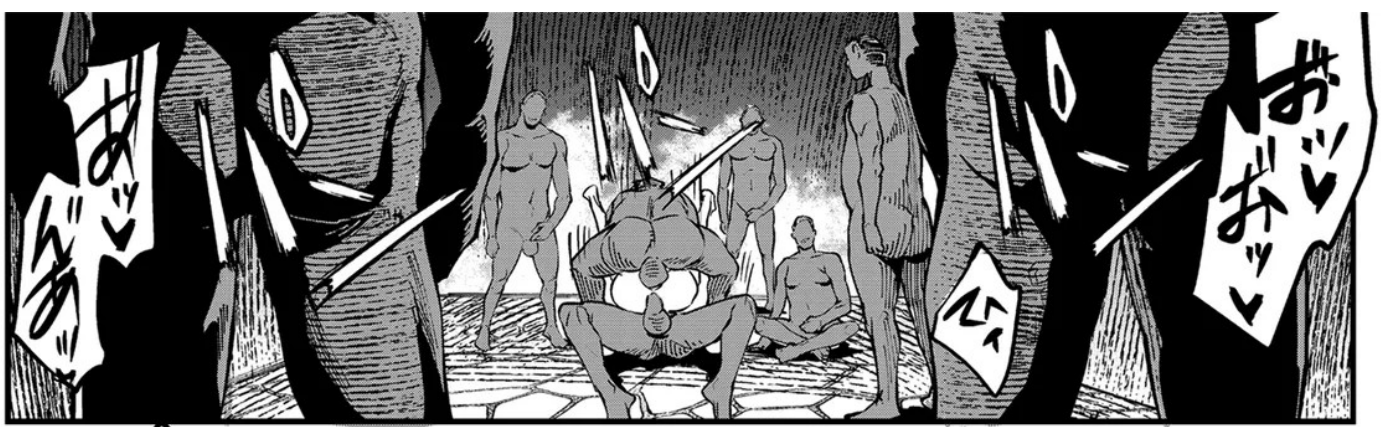


なッ!!

アナルくらい
こなして
くれないと…







オラ
顔向けるオ!

おおッ!!
 おおッ!!
 射精るッ!
 孕めよおッ!!





ンムン

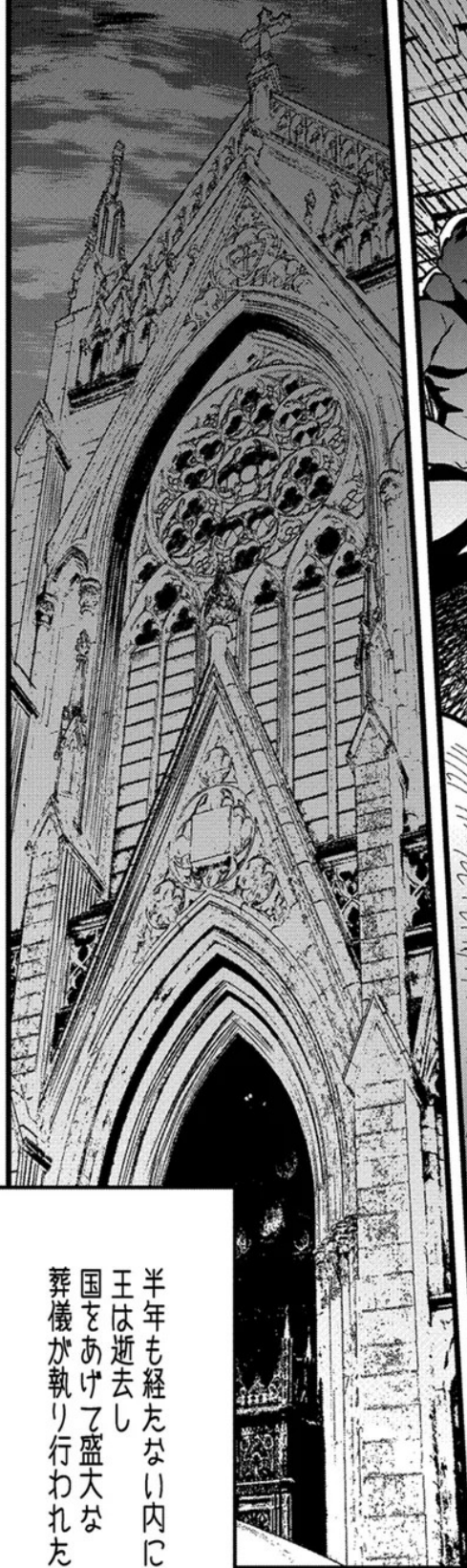
ふううー
流石にみんな
回ったか？

へっへ
まだちよつと
やり足りねえなあ

猿かよお前

!!/?

その後



半年も経たない内に
王は逝去し
国をあげて盛大な
葬儀が執り行われた



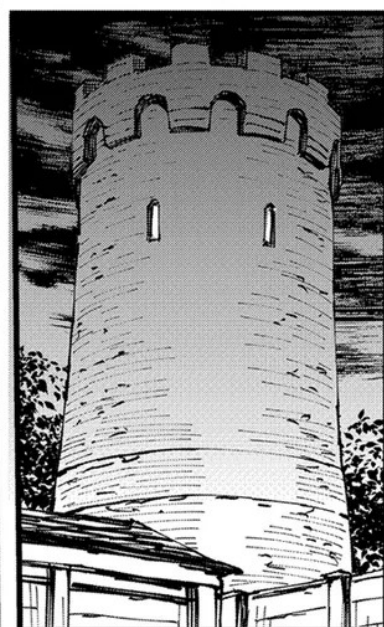
またチンポが
ギンギンに
おったって
きやがったぜ
♥

もう一周
輪姦して
やるかあ
♥

フェデリルは
法を改正し
魂呼びの法を
継いだ肉体は
王族を引き継げる



全ては
新王フェデリルの
思惑通りとなった

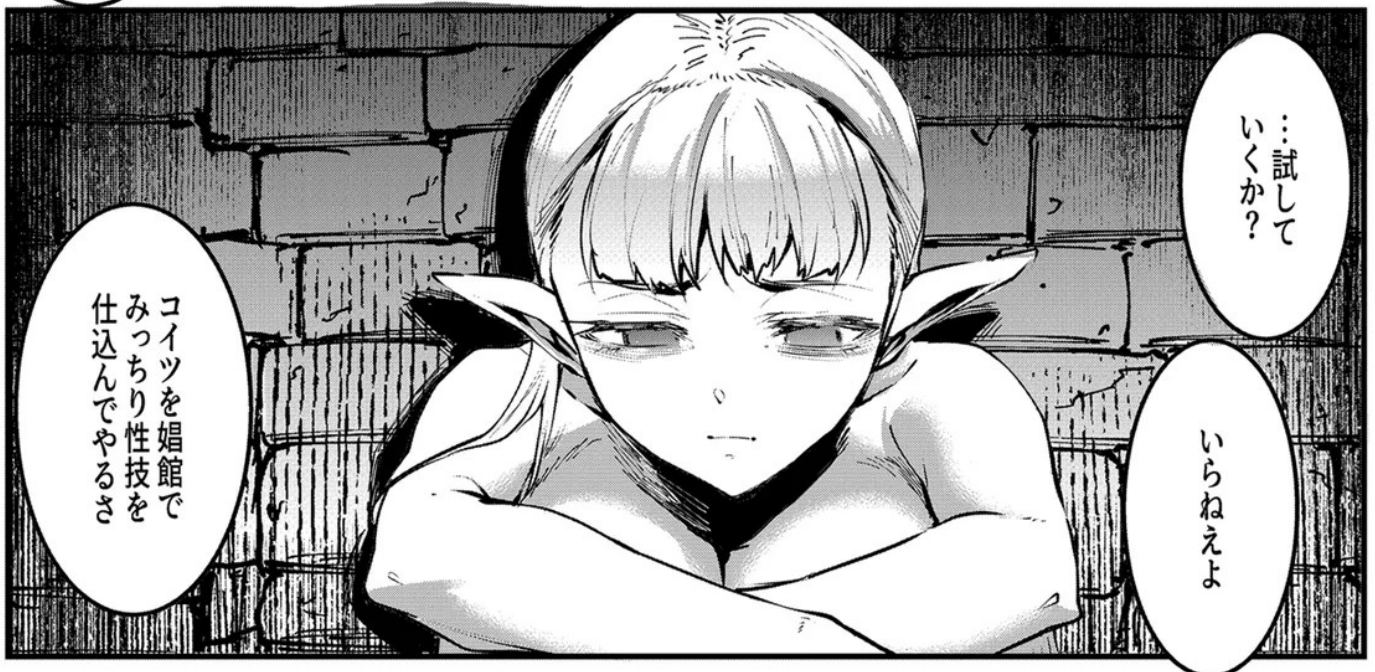




コイツか？
噂の…

ああ

適合した
個体ってんで
どんなエグイ
プレイでも
耐えられるぜ



…試して
いくか？

いらねえよ

コイツを娼館で
みっちり性技を
仕込んでやるさ



ありや？
番号札も
無くなっちゃってる

えーと…
欠番はと…

35番でいいだろ

これは…
報い…
なのか…？



幾百の
エルフの呪い

私利私欲を
尽くした
神からの罰…



私は…
誰だ…？

ああ…
そうだ…
私は…



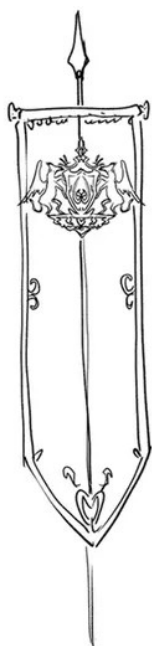
血の詰まった



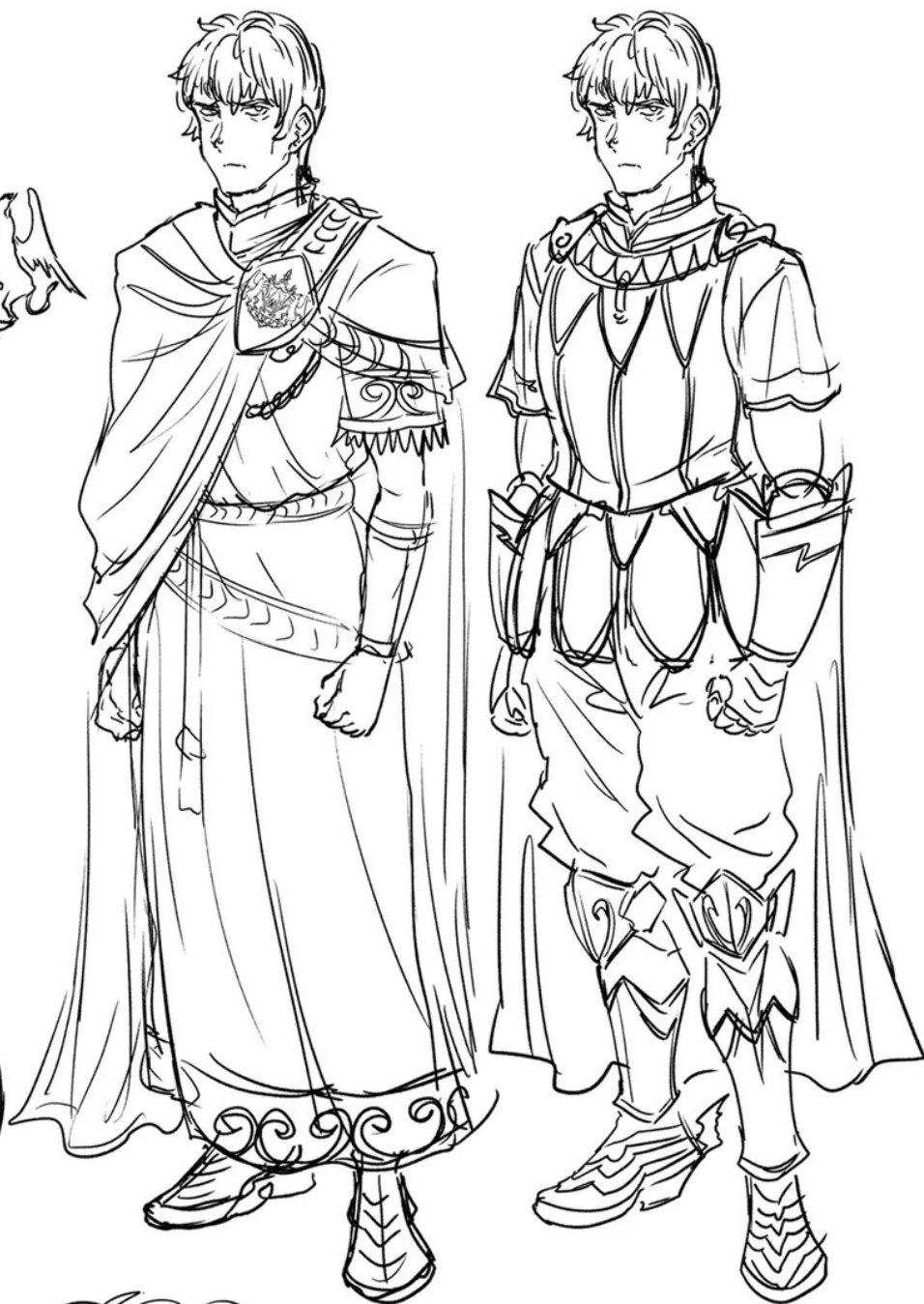
肉袋だ

END...?

軍旗



紋章



ハイゼンヴェルグ8世

エルフの捕虜を得るために
エルフの村々を焼き討ちにする暴君。

その実、持病を抱え短命な一族故に
『魂呼びの法』を会得するため。

エルフの肉体を求めるがあまり失念の中
血を吐き絶命した亡き王の姿が忘れられず
自らも病のためにエルフを捕え続けている。

生殖機能は不能であるため、子を成すことが出来ず、
一族の滅亡を危惧している。



フェデリル

ハイゼンヴェルグ8世の腹違いの弟。

母親の血を濃く継いでおり、持病は抱えていない。

持病の兄を支えている健気な弟だが、
母を見殺しにした父と
似ている兄を恨んでいる。

森エルフ

森に住み、高い樹の上に住居を構える
長い耳と金髪碧眼の美しいエルフ。

人間よりも精霊に近い存在であり、
魔力を持ち人間より4、5倍長生きする。

人間達が呼んでいる俗称。
他に砂エルフ、海エルフなどの種を確認している。

キャラパターンで3体描いたけどそのままメインキャラと下書きに併用した。



ハイゼンヴェルグ8世(転生後)



後書き

どもどもお疲れ様でした。
久々にガッツリとスカトロもののメインで描きました。

スカトロというか人格排泄というジャンルですが、
自分が描くとなるとなんか納得のいく設定、ストーリーが欲しいなあと思い
こんな感じの話にしてみました。
なかなかマニアックなテーマですが、
TSと組み合わせる事で人格排泄の意味を見出せたかなと思います。

ネームも二転三転し書き直しや追加削除も行い、
背景も触手もガッツリ描き込んでいるのでここまで時間が掛かってしまいましたが
何とか完成に漕ぎつけられて嬉しい限りです。

一応、後日談というか続編もプロットとしてはあるのですが
描く意味を見出せれば描くかも知れません。
その時はまたお付き合いお願いします。

それでは、また！

エレクトさわる

奥付

発行 ERECTTOUCH

発行日 2025/8/17

代表 エレクトさわる
印刷 有限会社ねこのしっぽ様

連絡先 erecttouch@yahoo.co.jp

TwitterID:erectman

- ・本作品の著作権はサークルERECTTOUCHにあります
- ・本作品の転載、複製、改変、転売、翻訳等を禁止します
- ・本作品を無断でインターネット上にアップロードする行為は犯罪です。(著作権法23条)
- ・10年以下の懲役もしくは1000万円以下の罰金、またはその両方が同時に科せられます。(著作権法第119条第一項)
- ・発見した場合は警察に通報し、すぐに法的措置を取ります

All rights reserved.

Translation, alternation or uploading on the other websites of the contents of
this work without prior authorization of the Copyright Owners is prohibited,
therefore we will save it and sell as an official product in the case you do.



PRESENTED BY

